Rio3224-D2 Firmware

主なアップデート内容

V1.83

V1.83 で修正された不具合

- 本デバイスと DHCP サーバーを再起動したときに、ごくまれに他の TCP 通信に Dante モジュールが影響を与える不具合を解消しました。

V1.82 で修正された不具合

- Rio3224-D2, Rio1608-D2 V1.81 にて以下の不具合を修正しました。
    - コンソールの設定ファイルをロードしたとき、またはシステム起動時に、HA GAIN 値が正しく反映されない。
    - RIVAGE PM と組み合わせて使用したときに、素早く HA GAIN の調整をすると、操作と逆方向に戻るような挙動をすることがある。

V1.81 で修正された不具合

- CL/QL/RIVAGE PM に Rio3224-D2 と Rio1608-D2 両方がマウントされているシステムにおいて、Rio3224-D2 と Rio1608-D2 を同時に電源投入すると、システム起動時、あるいはシーンリコール時に、まれに Rio3224-D2 の INPUT CH17 から CH32 の HA パラメータが、設定した値にかかわらず初期値になることがある不具合を修正しました。

V1.80 での変更点

- V1.80 は部品変更に対応しました。また、部品変更による新ハードウェアはシリアル番号ラベルの型番の横に”A”が刻印されており、V1.80 からそれ以前のバージョンへのダウングレードはできません。



V1.80 で修正された不具合

- 40 日以上連続稼働した場合にディスプレイの表示が消灯し復帰しない不具合を修正しました。

既知の不具合

- V1.83 以降で Dante Domain Manager のドメインに参加したことがあり、V1.82 以前にダウングレードした場合、Dante モジュールが正常に動作せず設定が変更できなくなることがあります。
  その場合は、Dante Domain Manager のドメインに参加させてから再起動するか、本体を初期化してください。

お知らせ

- 部品変更を行い、一部仕様が変更されました。
  シリアル番号ラベルの型番の後ろに A が刻印されている製品は刻印がない製品から以下の通り変更されます。
  入力 +18 sample　出力 +1 sample
- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。

- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.82

V1.82 で修正された不具合

- Rio3224-D2, Rio1608-D2 V1.81 にて以下の不具合を修正しました。
    - コンソールの設定ファイルをロードしたとき、またはシステム起動時に、HA GAIN 値が正しく反映されない。
    - RIVAGE PM と組み合わせて使用したときに、素早く HA GAIN の調整をすると、操作と逆方向に戻るような挙動をすることがある。

V1.81 で修正された不具合

- CL/QL/RIVAGE PM に Rio3224-D2 と Rio1608-D2 両方がマウントされているシステムにおいて、Rio3224-D2 と Rio1608-D2 を同時に電源投入すると、システム起動時、あるいはシーンリコール時に、まれに Rio3224-D2 の INPUT CH17 から CH32 の HA パラメータが、設定した値にかかわらず初期値になることがある不具合を修正しました。

V1.80 での変更点

- V1.80 は部品変更に対応しました。また、部品変更による新ハードウェアはシリアル番号ラベルの型番の横に”A”が刻印されており、V1.80 からそれ以前のバージョンへのダウングレードはできません。



V1.80 で修正された不具合

- 40 日以上連続稼働した場合にディスプレイの表示が消灯し復帰しない不具合を修正しました。

お知らせ

- 部品変更を行い、一部仕様が変更されました。
  シリアル番号ラベルの型番の後ろに A が刻印されている製品は刻印がない製品から以下の通り変更されます。
  入力 +18 sample　出力 +1 sample
- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
  - Y###-**********
  - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
  - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
  - Y### を含めて 31 文字までです。

- Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.81

V1.81 で修正された不具合

- CL/QL/RIVAGE PM に Rio3224-D2 と Rio1608-D2 両方がマウントされているシステムにおいて、Rio3224-D2 と Rio1608-D2 を同時に電源投入すると、システム起動時、あるいはシーンリコール時に、まれに Rio3224-D2 の INPUT CH17 から CH32 の HA パラメータが、設定した値にかかわらず初期値になることがある不具合を修正しました。

V1.80 での変更点

- V1.80 は部品変更に対応しました。また、部品変更による新ハードウェアはシリアル番号ラベルの型番の横に”A”が刻印されており、V1.80 からそれ以前のバージョンへのダウングレードはできません。



V1.80 で修正された不具合

- 40 日以上連続稼働した場合にディスプレイの表示が消灯し復帰しない不具合を修正しました。

お知らせ

- 部品変更を行い、一部仕様が変更されました。
  シリアル番号ラベルの型番の後ろに A が刻印されている製品は刻印がない製品から以下の通り変更されます。
  入力 +18 sample　出力 +1 sample
- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。

    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.70

V1.70 の新機能

- Dante Domain Manager (DDM)の SMPTE モード*(ST2110-30 clocking)に対応しました。このため DDM 登録中は Word Clock と Preferred Master が変更できなくなります。

  *DDM の SMPTE モードでは、ドメインは SMPTE ST2110-30 クロッキング用に構成され、Dante デバイスと非 Dante SMPTE デバイス間のオーディオの相互運用性を実現します。

お知らせ

- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。

    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.51

V1.51 で修正した不具合

- 電源投入時にまれに以下のメッセージが誤って表示される不具合を修正しました。

V1.50

FPGA ACCESS ERROR

PLEASE RE-START THE SYSTEM

V1.30 及びそれ以前のバージョン

FPGA update is required. Now version:r0.30b
Current version #1:V?.??p #2V?.??p #3: V?.??p #4: V?.??p
Start writing?

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.50 の新機能

- ProVisionaire Control のシステムモニタリング機能に対応しました。

V1.50 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

お知らせ

- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。

    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.50

V1.50 の新機能

- ProVisionaire Control のシステムモニタリング機能に対応しました。

V1.50 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

お知らせ

- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリ

モートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。

- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可) 。Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.30

V1.30 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

お知らせ

- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 6 台のコンピューターからリ

  モートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可) 。Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.20

V1.20 の新機能

- Dante Domain Manager のレイテンシーに対応しました。

V1.20 で修正した不具合

- 複数台マウントしたときに、HA GAIN の操作後反映に時間がかかる不具合を修正しました。
- 複数台マウントしたときに、HA GAIN が操作できないことがある不具合を修正しました。

Notices

- 1 台の Rio3224-D2/Rio1608-D2 は、R Remote が動作している最大 5 台のコンピューターからリ

  モートコントロールできます。また、別途 4 台の CL/QL/RIVAGE PM10/PM7 からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。

  Y###-**********

  # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF) * は任意の文字

  (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可) Y### を含めて

  31 文字までです。

  Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間または Rio3224-D2/Rio1608-D2 間で重複しないようにしてください(###は UNITID 番号)。

  CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.10

V1.10 の新機能

- Dante Domain Manager に対応しました。
- RIVAGE PM10/PM7、CL、QL からのリモートコントロールに対応しました。

RIVAGE PM10/PM7 は V2.02 以降、CL/QL は V4.5 以降を使用してください。